

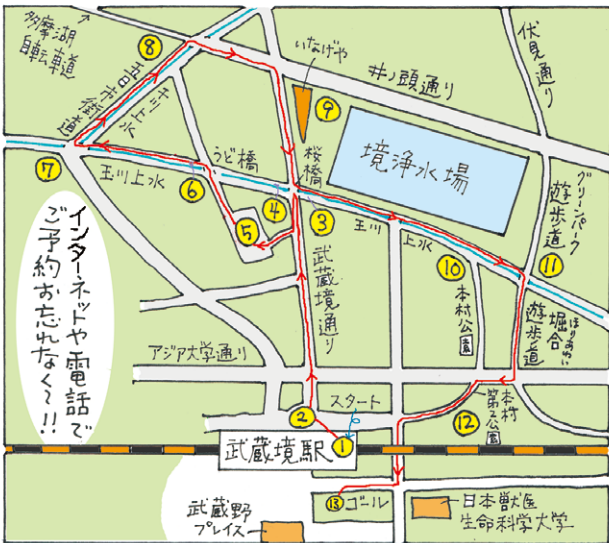
むせんのスタイル

茨谷サキ織

⑰むせしのまち歩きツアー・武蔵境

前回に引き続き、今回も武蔵野市観光機構(むせ観)の「むせしのまち歩きツアー」です。武蔵境の「街道とみず道散策コース」の日が初めこのコースだそうですが、ガイドさんの面白い説明で、水辺のみならず昔の鉄道路線について知ることができました。一緒に歩く方々とも、気軽に「おしゃべりしながら、楽しく歩けますよ!」

※「みず道」とは、玉川上水の通称です。



①武蔵境駅
ここに集合!

受付
むせ観 木村さん

武蔵野市観光ボランティアガイドの会 会長・井木卯さん

むせ観 事務局 武藤さん

初コースだけにむせ観の皆さんも張り切っている様子!

今回のボランティアガイドさん! 麻生さん

久保さん

前回の吉祥寺「あら! ツアードに一緒だった方!」

今回も募集は30名10名1組にガイドさんが2名ついてコースを回ります。所要時間は約2時間

②武蔵境駅開設100年の碑
武蔵境駅は明治22(1889)年に甲武鉄道(新宿・立川)が開通したときにできた駅。当時は境停車場といわれて今年で開設100周年

③桜橋
桜橋も明治22年にできたそうです

④独歩の文学碑
作家 国木田独歩の代表作「武蔵野」の第6章冒頭の「桜橋のくんだり」が記されています

今回参加者は、参り加者は、市外の東京都内の方が多かったです

⑤境山野緑地(独歩の森林)
独歩も歩いた静かな武蔵野の面影が残る緑地。感心相を分かち合いつつ歩くのも楽しい!

⑥うどの碑
武蔵野は月の入るべき隈もなし
草より出でて草にこそ入る古歌より

この碑が東京うどの発祥地だそうです

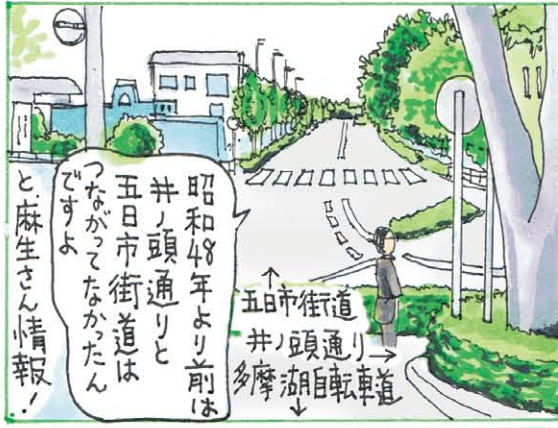
あ、うど、ま、タケノコ、ま、鳥の音がするけど、何の鳥か、しら、などなど

⑦ 境水衛所跡



水番所ともい。江戸時代に番人が常駐していた所。現在は、玉川上水と千川上水の分岐点に。

⑧ 千川上水沿いの道



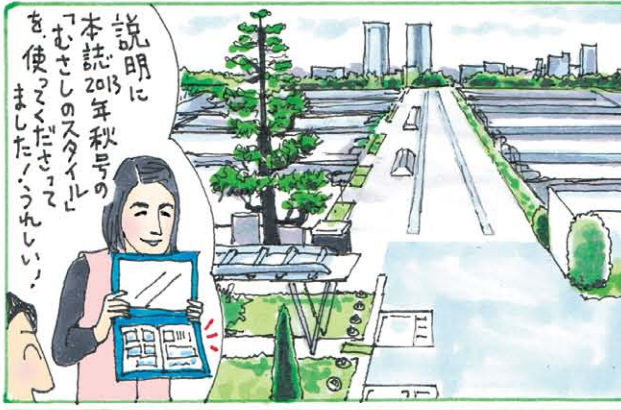
昭和48年より前は井ノ頭通りと五日市街道はつながってなかつたんですよ
と麻生さん情報！
↑五日市街道
↑井ノ頭通り
↓多摩湖自転車道

⑨ いなげや武蔵野関前店



3階の休憩コーナーでひと休み
皆さん熱心に質問しています

すごい！いなげや屋上から境浄水場が一望できるんですね！！



説明に「本誌2013年秋号の『むさしのスタイル』を使ってみました。良かったですね！！」

⑩ 玉川上水



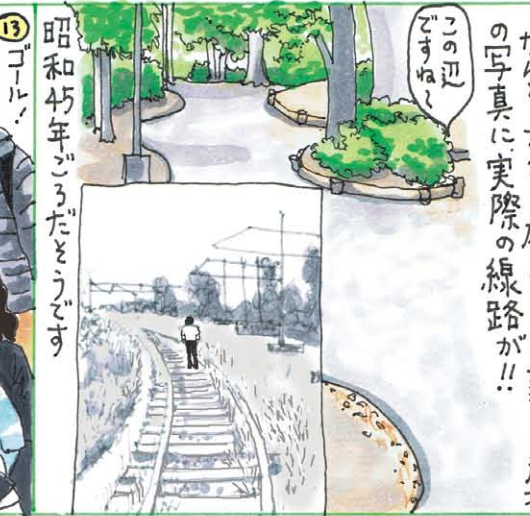
境浄水場に砂利を運んだ線路の橋があった跡が、説明がなければ通り過ぎてますね！

⑪ きんちゃん橋



武蔵境駅から中島飛行機武蔵製作所現武蔵野中央公園周辺(まで)線路がありました。戦後は、三鷹鳥取からグリーンパーク野球場までの支線となり、その橋台跡の上に来たのがこの橋。橋台跡が！横に橋台跡が！

⑫ 本村第2公園



なんと、ガイドの麻生さんの旦那さん所持の写真に実際の線路が！！
この辺、ですわ！

⑬ ゴール！



皆さんと一緒に歩いてとっても楽しかったです！
武蔵境の水辺を満喫できました
人気のコースになりそうですわ！！